



今月は、当院で行われている委員会活動について紹介します。  
様々な委員会活動を通して、安全・安楽な看護を提供できるよう日々努めています。



## 教育委員会

看護部教育委員会は、看護の質向上を目的に看護部の教育計画を立案・実施・評価しています。

看護師それぞれがスキルアップできるよう、医療・看護の動向に沿った研修を行っています。

### 危険予知研修



## 実習指導者委員会

実習指導者委員会は、県内の看護学校・看護大学、県外の通信制看護学校の臨地実習を受け入れるため、各学校の実習要綱に沿った指導案を作成し、実習環境・実習体制を整えています。

また、充実した実習となるよう学習会や病棟間の情報交換を行っています。

### 教員との打合せ



## 看護記録委員会

看護記録委員会は、自分たちが行った看護が適切に看護記録へ反映できるよう、記録の基準を整備したり、監査を行っています。

また、使いやすい略語集の作成など、看護記録の効率化が図れるよう取り組んでいます。

### 記録監査



## 看護業務手順委員会

看護業務手順委員会は、経鼻チューブ挿入等の手順の見直しや正しい手順で実施できているか確認する場を設けています。

さらに現場で活用するポケットサイズの手引き（簡易手順）を毎年更新しています。

手引きは、看護の実践と知識を理解し、安心・安全な看護を提供するための頼れるサポーターです。

### 手順のチェック



## クリティカルパス委員会

クリティカルパス委員会は、クリティカルパスの正しい運用と利用率アップを目指し活動をしています。まずは委員がクリティカルパスの理解を深め正しい知識を身に着けるため学習会を行いました。

今後、その知識を病棟に広めながら、クリティカルパスが使用しやすいように改善していきます。

### 学習会



## 医療安全推進部会

医療安全推進部会は、看護だけではなく、事務や薬剤師、リハビリ、栄養士など、各部門の医療安全推進担当者で構成されています。

転倒・転落防止や誤薬防止、虐待防止に向けた取り組み、5S活動において院内の療養環境や職場環境の整理など、提供する医療の安全・安心の維持向上をめざして活動しています。

### ラウンド



## 看護広報委員会

看護部広報委員会は、広報誌『KANGO』の隔月発行と、ホームページへの掲載、「看護の日」記念イベントを実施しています。広報誌では、職員紹介・チーム医療・新人支援等について、写真と共に紹介しています。「看護の日」には、職員のお子さんからお父さん・お母さんの似顔絵を、そして患者さんと職員からは川柳を募集しホームページ掲載と廊下への掲示を行いました。今後も鳥取医療センターの看護について、広く周知できるよう努めていきます。

私たちが作成  
しています

